

☆戦争法・共謀罪廃止！ ☆辺野古新基地建設中止！ ☆  
『森友・加計』疑惑徹底解明！

# 安倍政権の暴走・迷走が始まった！ 危険な政権は今すぐ退陣を！

通常国会後の各メディアの調査で安倍内閣の支持率が下がっています。毎日新聞の調査では、不支持率が44%、支持率36%。これは加計学園対応や、共謀罪での与党の強引な国会運営（法務委員会採決をとばすという「禁じ手」を使った）の結果です。特に加計対応では「安倍総理の説明が足りない」「納得できない」と答えた人は7割以上。

安倍首相は6月19日の記者会見で「何か指摘があればその都度真摯に説明責任を果たしていく」と胸を張りました。しかし、民進、共産、自由、社民の四野党が国会閉会中審査や、臨時国会を開くことを強く要求しましたが、自民党の竹下亘国対委員長は「安倍首相が嫌がっている」と述べ、拒否しました。こんなことは許せません。臨時国会の召集要求は憲法53条に基づく正当なものです。

安倍首相は、加計隠しのため、とんでもない発言を連発しています。獣医学部の開設を一校だけではなく、「全国展開する」と突然発言しました（24日）。これは「あまりに批判が続くから頭にきて言ったんだ」と述べたとされています（日本テレビ『真相報道バンキシャ』）。また「来るべき臨時国会が終わる前に衆参の憲法審査会に自民党案を提示したい」とも言いました。新たな「総理の御意向」と「忖度」の始まりです。これまで政府自らが決めた「獣医学部開設の4条件」を「頭にきて」ふきとばしてしまいました。これこそ行政のゆがみです。

憲法問題も当然ていねいに手続きをとって、審議しなければならないにもかかわらず、突然の前倒しです。もはや、政治は政治の体をなしていません。加計問題で、明らかになった政権の体質は、隠す、調べない、脅す、報復です。独裁です。安倍政権は即退陣すべきです。



戦争させない1000人委員会あいち 東海民衆センター 不戦へのネットワーク  
電話 050-3593-5130  
Eメール husen@jca.apc.org